

2008年7月10日

各位

メールセキュリティ分野で13社共同プロジェクトを発足
～アライアンス事業の強化によりメールセキュリティ分野でのワンストップサービスを実現～

株式会社 日本システムディベロップメント（本社：東京、代表取締役社長：沖中 一郎、以下：NSD）は、2008年7月15日よりメールセキュリティの総合提案を本格的に開始します。

ソフトウェアの受託開発が売上の90%を占めるNSDは、セキュリティ製品の販売を開始して15年目となる今年、SIベンダーとの協業関係を強化し、プロダクト製品の販売協力による新規受託案件の獲得をさらに拡大する方針を打ち出しました。

その第一段として電子メールのセキュリティの各分野を代表するソリューションプロバイダ及びメーカーとの共同プロジェクトを立ち上げ、今月から積極的に共同営業を開始します。

メール暗号化ソリューション「PGP®」を日本で先駆けて販売してきたNSDは、メールポリシー策定・アーカイブ・スパム対策・フィルタリング・メール配信・損害賠償対策等、法規制への対応も強いられている各企業が抱えるメールに関する様々な課題を、ワンストップで解決するための提案書「**Total Mail Risk Management & Solution**」を作成し、専用のWebサイト（<http://www.mailsecurity.jp>）を公開しました。共同プロジェクト参加企業*は、相互に技術協力を行い、同提案書による営業活動を行うことに同意。NSDは「メールセキュリティ共同プロジェクト委員会」を組織化し、著名メーカーや有力ベンダーなど13社が参加し、キック・オフ・ミーティングを行いました。

プロジェクト参加企業の各社は、メールセキュリティプロダクトの販売協力を通じて新規顧客への営業ルートを増やし、NSDは、初年度（2008年度）は、PGPを中心にメールソリューションの販売で約2億円、新規受託開発案件 約3億円の売上増を見込んでいます。

*共同プロジェクト参加企業（50音順）

株式会社FISソリューションズ・株式会社エルネット・株式会社オージス総研・クリアスウィフト株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・株式会社日本システムディベロップメント・日商エレクトロニクス株式会社・日本PGP株式会社・株式会社フォーバルクリエティブ・丸紅インフォテック株式会社・マカフィー株式会社・ミラポイントジャパン株式会社・メッセージングテクノロジー株式会社

<企業の抱える問題点とプロジェクトの意義>

現在、世界中で1日に配信される電子メールは、600億通を越えると言われています。日常の通信手段の中心は、電話から「電子メール」に変わりつつあり、私たちは24時間当たり前のように電子メールを使っています。企業で利用される電子メール量は爆発的に増え、スパムメールやフィッシング詐欺が悪質化するなか、電子メールによる漏えい問題が深刻化してきています。

「日本版SOX法」や「個人情報保護法」などの法規制により、企業・自治体等でのセキュリティ対策は急ピッチに進んでいます。

国内外を問わず非常に多くのソリューションや運用提案がなされているなか、「自社にとって何が必要なのか？ 何を選べば良いのか？」を見極めることが、本当に難しくなっています。

メール暗号化ソリューション「PGP®」の販売を通じて、各企業の「法的にどの程度まで対応できれば良いのか？ コストと対策の割合は？ 業務効率を下げず質の高いメールポリシーを策定するには？」等のメールに関する悩みに対してのご提案を続けてきました。その結果、各企業に最適で様々な問題点をトータルに解決するためには、各分野を熟知し、多くの導入実績と貴重なノウハウを充分に持っているパートナーとの協業体制が必要であるとの結論に至り、協同プロジェクトを発足させました。

<提案概要>

同プロジェクトからの提案では、電子メールを安全・快適に活用するために、電子メールを「3層構造」として捉えています。一般的にメールシステムとして考えられる「ソリューション層」、「情報漏えいの可能性」のリスクヘッジを行う「リスク・マネジメント層」、更に電子メールは低コストでの情報発信ツールとしての重要性を持ちますので、「発信ツール層」というのも業務の効率化やマーケティングツールとして非常に重要な役割を担っています。このような3層構造に基づいたシステム全体を各企業のコンプライアンスに基づいた「メッセージングポリシー」により統合管理されている必要があります。

電子メール3層構造には、以下の7つの解決すべき課題があると考えられます。

- 「ソリューション層」 : ① メールサーバ/アーカイブ
- ② ウイルス/スパム対策
- ③ メールフィルタリング
- ④ メール暗号
- 「発信ツール層」 : ⑤ メール一斉配信
- ⑥ 大容量ファイル送信
- 「リスク・マネジメント層」 : ⑦ 情報漏えい保険

【株式会社 日本システムディベロップメント (NSD) について】

日本システムディベロップメントは、国内有数のIT企業（システムインテグレーター）として、さまざまな業種のお客様に、システムの設計・開発からビジネスソリューションやパッケージソフト、運用・保守、人材派遣までトータルのシステムサービスのご提供を行い、お客様の課題解決・事業価値の向上に努めています。

- ・ 所在地： 東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビル
- ・ 代表者： 沖中 一郎
- ・ 従業員数： 3,773名（連結）（2008年3月31日現在）
- ・ 売上高： 436億64百万円（連結）392億82百万円（単独）（2008年3月期）
- ・ URL： <http://www.nsd.co.jp/>
- ・ 事業内容：

システム分析・設計の受託/プログラム開発及び受託/コンピュータ室運営管理/ソフトウェアプロダクト

サービス内容に関するお問い合わせ先

日本システムディベロップメント プロダクトソリューション営業本部 メールセキュリティ担当

TEL 03-3342-1411 FAX 03-3342-0453 E-mail : pgp@nsd.co.jp

プロジェクト専用Webサイト : <http://www.mailsecurity.jp>

報道関係者からのお問い合わせ先

日本システムディベロップメント

担当：社長室

TEL 03-3342-1250 E-mail : ir@nsd.co.jp